



「経済産業省認定GNT企業」

# フロイント産業株式会社

## 個人投資家様向け会社説明会資料

**JASDAQ**

(証券コード 6312)

2016年2月期

第3四半期版

# 目次

---

- |      |                     |     |
|------|---------------------|-----|
| I.   | 当社の概要               | P2  |
| II.  | 中期経営計画の進捗状況について     | P12 |
| III. | 2016年2月期の業績予想及び株主還元 | P23 |

---

---

# Ⅰ. 当社の概要

---

---



〈社名の由来〉

フロイントはドイツ語で“友達”を意味します。当社の創業者（現取締役ファウンダー）が創業の構想を友人と考えていたとき、社名の話になり、二人はFreund（友達）であったので、フロイントと名づけました。  
当社ロゴは、“友”という文字のくずし字をデザイン化したものです。

フロイントのモットー  
**創造力で未来を拓く**

- 独創性豊かな製品の創造
- 先見力で新しい市場ニーズの創造
- 組織を活性化する経営基盤の創造
- 困難に立ち向かうチャレンジ精神の創造
- 潤いのある人間関係の創造

当社グループは、“100年企業に向けた第2の創業”へ本格的な第一歩を踏み出しましたが、“一体感”のある事業経営を更に強化していく方針です。

# プロフィール

---

- 社名 : フロイント産業株式会社
  - 設立 : 1964年4月
  - 代表者 : 代表取締役社長 伏島 巖
  - 所在地 : 東京都新宿区大久保 1丁目3番21号
  - 資本金 : 10億3,560万円 (2015年2月末現在)
  - 売上高 : 174.2億円 (2015年2月期:連結)
  - 従業員数 : 社員数 390名 (2015年11月末現在:連結)
  - 事業内容 : 機械事業・・・造粒・コーティング装置等の製造販売  
化成品事業・・・医薬品添加剤、食品品質保持剤等の製造販売
  - 関連会社 : FREUND-VECTOR CORPORATION  
フロイント・ターボ株式会社
-

# 当社グループ

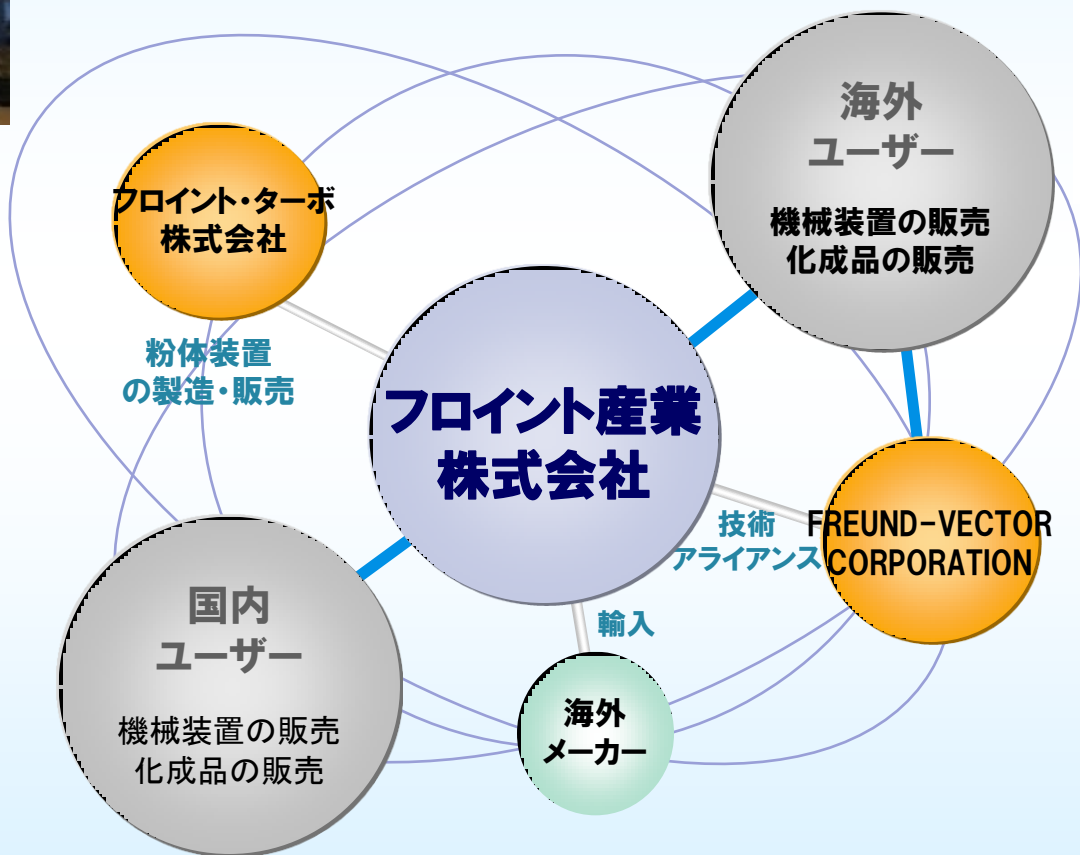
技術開発研究所



## 独自の技術でのグローバル化を積極的に推進

製剤技術の開発

FREUND-VECTOR社



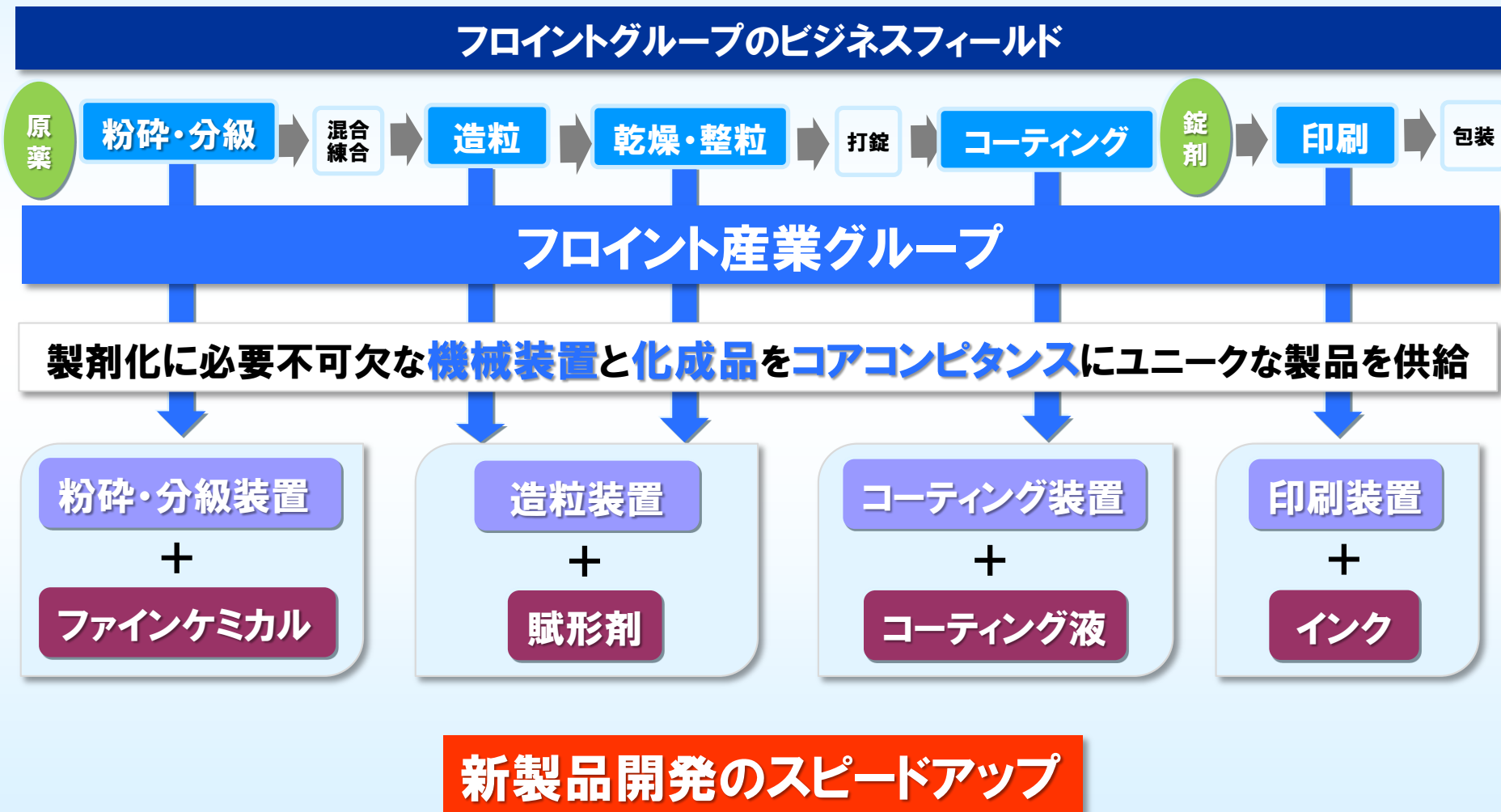
フロイント・ターボ社



# 当社グループのビジネスフィールド

## 【医薬品関連ビジネスモデル】

〈下記の図は医薬品製造ラインのイメージです。〉



# ビジネスモデルの特徴はペンとインク

## 機械部門

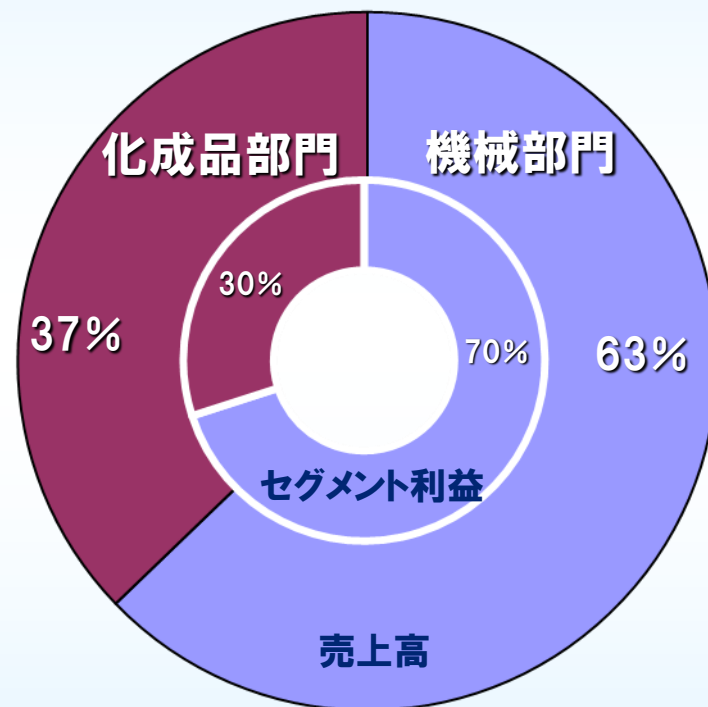
- 医薬品、食品、ファインケミカルなどのさまざまな分野向けに造粒、コーティング装置などを製造・販売。
- コーティング装置の国内販売シェアはトップ。アジア市場に加え、米国子会社の欧・米展開も加速。世界で製剤技術と機械装置を唯一共有する。
- 造粒・コーティング技術に粉碎・分級技術を融合させることで産業向け装置の拡販も注力。

## 化成品部門

- 医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品などを製造・販売。
- 医薬品添加剤は、GMP(\*)対応設備で生産。
- 食品品質保持剤は、さまざまな食品の品質保持に利用され、安全な食生活に役立つ。
- 造粒・コーティング技術を用い、ユーザーとの共同開発で栄養補助食品やシームレスミニカプセルを商品化。

(\*)GMP: Good manufacturing Practice

## セグメント別 売上高及び利益構成



(2015/2期)

連結売上高 174.2億円

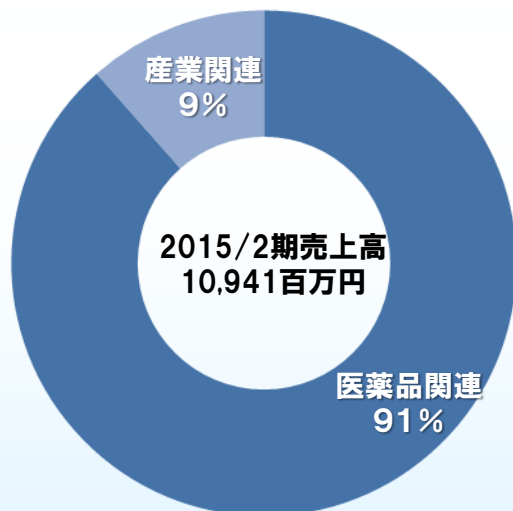
連結営業利益 11.5億円



# 医薬品会社向け造粒・コーティング装置が主力

- 機械部門は、製薬業界向けが91%、産業機械向けが9%。
- 医薬品会社向けの造粒装置やコーティング装置が主力。
- ファインケミカル・食品など産機向けも注力中。

## 向け先別売上構成 (2015/2期)



シームレス ミニカプセル装置  
(スフェレックス)



自動錠剤コーティング装置  
(ハイコーター FZ)



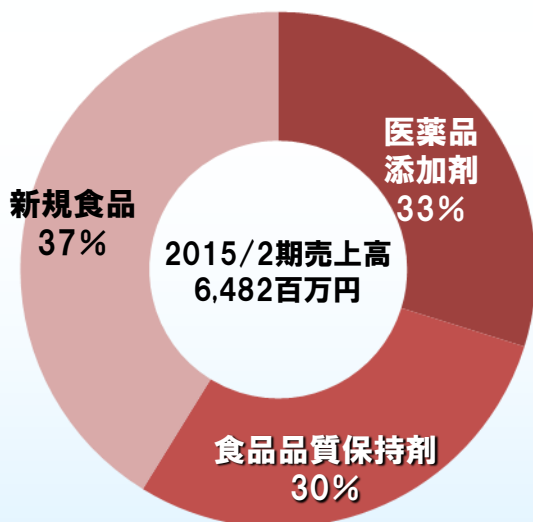
流動層造粒装置  
(フローコーター)



# ヘルスケア関連も拡大する製品群

- 医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品などの受託品が約1/3
- ジェネリック薬向け医薬品添加剤の拡販が続く
- 小口ユーザー向けインターネット販売を開始
- サプリメントの共同研究・開発・受託製造

## 化成品事業の売上構成



### 医薬品添加剤

- 直打用マンニトール・乳糖
- 球形顆粒
- 吸着剤・固形化剤・流動化剤
- 白色着色剤
- 滑沢剤
- 光沢剤
- 賦形剤



### 食品品質保持剤

- 食品添加剤
- 食品品質保持剤



### 栄養補助食品・他

- シームレスミニカプセル
- AQshelax(水性シェラック液)
- サプリメント
- コエンザイムQ10(40%水分散型粉末)



# エリア分担のグローバル展開

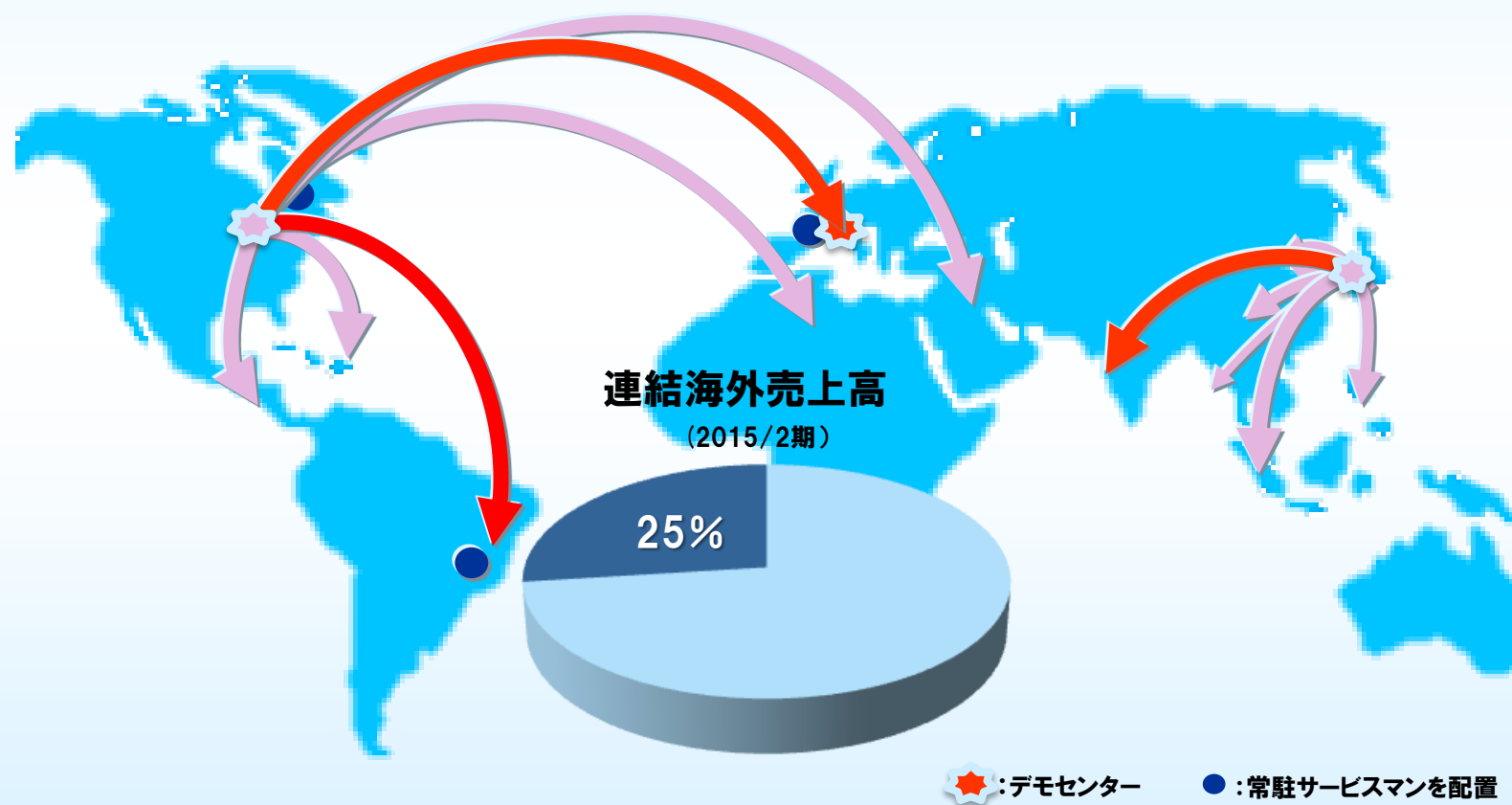
**FREUND-VECTOR社**

【北米・南米・欧州・中東エリア】

**フロイント産業**

「経済産業省認定GNT企業」

【アジアエリア】



# 技術開発研究所の独創的な開発が収益の源泉

## 独創性豊かな提案

- 研究開発型企業として、医薬品、食品業界などのニーズにこたえる製品開発に注力しています。
- 機械工学、薬学、電子工学、応用化学、生化学などのエキスパートたちが、産業界で最先端を行く独創的な製品を、数多く市場に送り出しています。
- 6名の博士号取得者、12名の薬剤師が在籍しています。

## 確かな技術

- 技術開発研究所は、すべての機械、化成品のシステムソリューションをそろえており、**ユーザーのアプリケーションテストに対応**しております。
- ユーザーとの技術交流、共同研究の場である技術開発研究所において、私たちは常に最先端の技術開発を模索しております。

## 独創的技術は世界へ

- 独創的な技術と製品をベースに、国内・国外で出願数を含め、**300件以上の知的財産権を保有**。2014年1月以降、公開された**国内特許は14件**。また、企業特許力指数YK値(\*)は、機械セクターユニバース194社中、63位(JQは35社中、6位)です。
- 特許戦略は、今日の業績に大きく寄与するとともに、「FREUND」ブランドとして国際的に高い評価を得ることに繋がっております。



(\*):工藤一郎国際特許事務所算出(2015/2期)

---

---

## II. 中期経営計画の進捗状況について

---

---

### 中長期的な目標

海外売上比率40%

売上高営業利益率10%

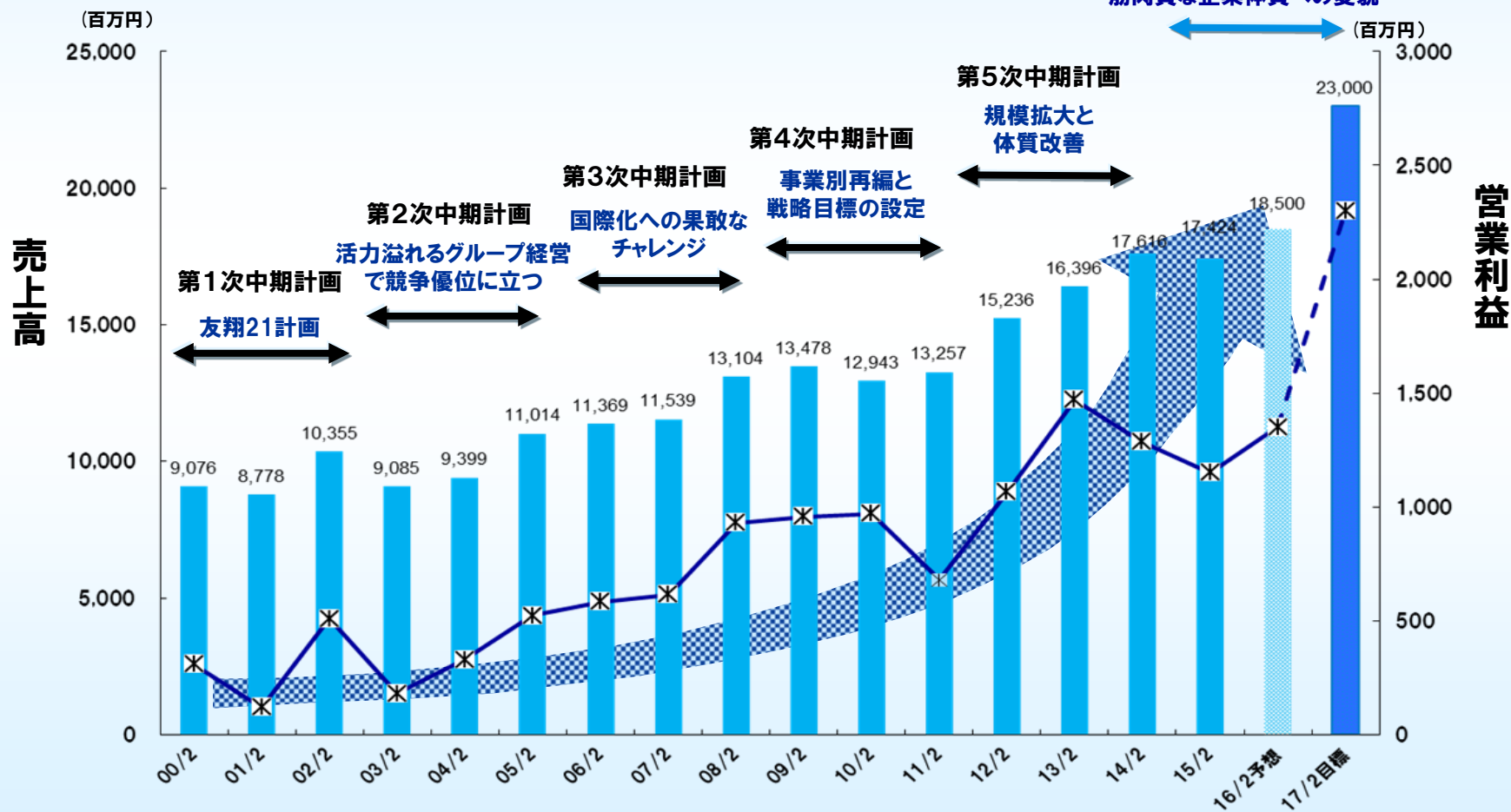
ROE8%以上

「100年企業に向けた第二の創業へ  
Change & Challenge」

# 2017/2期目標

## 〈2017/2期目標〉

■ 売上高 230億円  
 ■ 営業利益 23億円  
 (為替前提：USD:100円、€:145円)



# 事業環境想定・・・世界医薬品市場は途上国が急拡大

2017年の世界の医薬品市場は  
2012年比20%超の増加へ

日本

政府のジェネリック振興策で  
ジェネリック医薬品中心に拡大の見込み

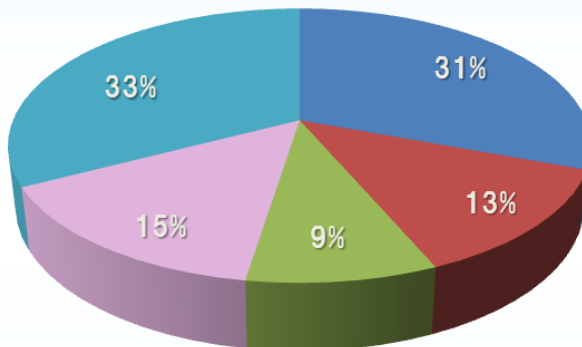
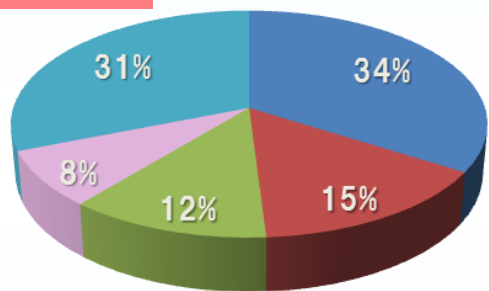
2012年

96.5兆円

2017年予想

117～120兆円

地域別市場



■米国

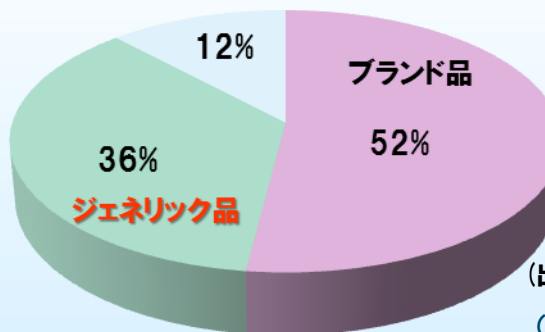
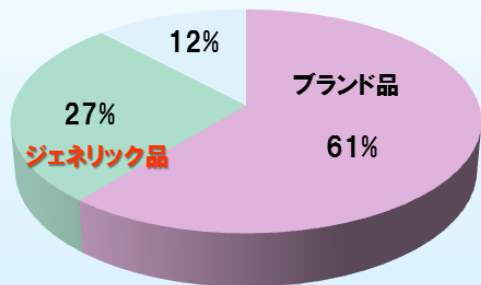
■EU5

■日本

■中国

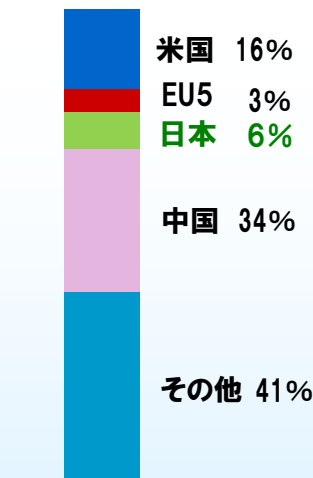
■その他

ジェネリック品構成比



2012 ⇒ 2017  
増加額

+23～26兆円



(出所) IMS Market Prognosis, September 2013

(市場規模は1ドル=100円で換算)



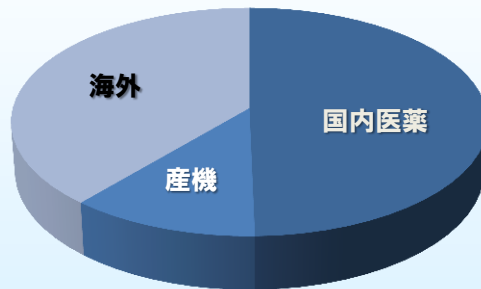
# 事業部別重点戦略①

## 機械部門

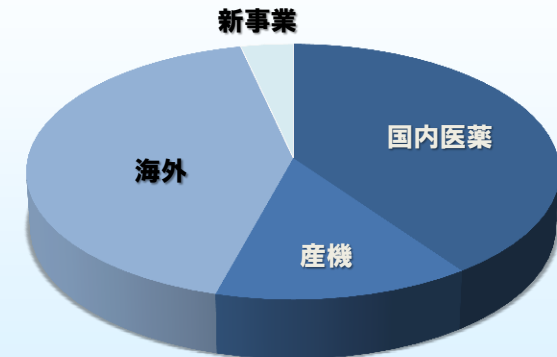
### …グローバル展開加速と製品開発強化

- 国内 :競争力強化
- アジア :中国、インドに戦力集中
- 米州 :新規顧客開拓と新製品販売に注力
- 欧州 :スマイリーエリアでの販売強化(ミラノテスト場の活躍)
- 産機 :健康/食品向け強化と電池業界ニーズへの対応
- 開発 :ユーザーニーズにマッチした新製品開発とスピードアップ
- 生産 :フロイント・ベクターの増設工場の本格稼働

14/2期  
110億円



17/2期計画  
142億円



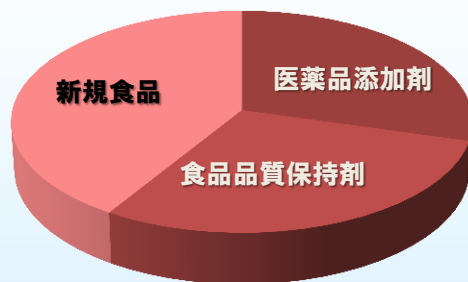
# 事業部別重点戦略②

## 化成品部門

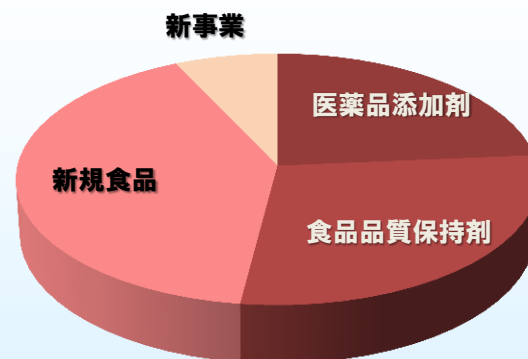
### ・・・新製品拡充と既存品の競争力強化

- 医薬品添加剤 : 新規先発・GE薬のシーズ(種)の取り込み
- 新規栄養補助食品 : 既存品の受注強化と新規案件の継続開発
- 食品品質保持剤 : 製品ラインアップの拡充と営業の強化
- 開発 : スピードアップと最低年間で1品目上市
- 生産 : 生産拠点統合やライン共有化でコスト削減

14/2期  
66億円



17/2期計画  
88億円



## 今期の重点取り組み

- ジェネリック薬メーカー向け営業強化
- 海外受注強化策の深耕
- グループ技術の融合強化
- 新製品の市場投入と製品ラインアップ追加
- 産機のシナジー追及
- メンテナンス事業の本格立ち上げ
- 食品品質保持剤ラインの最適化

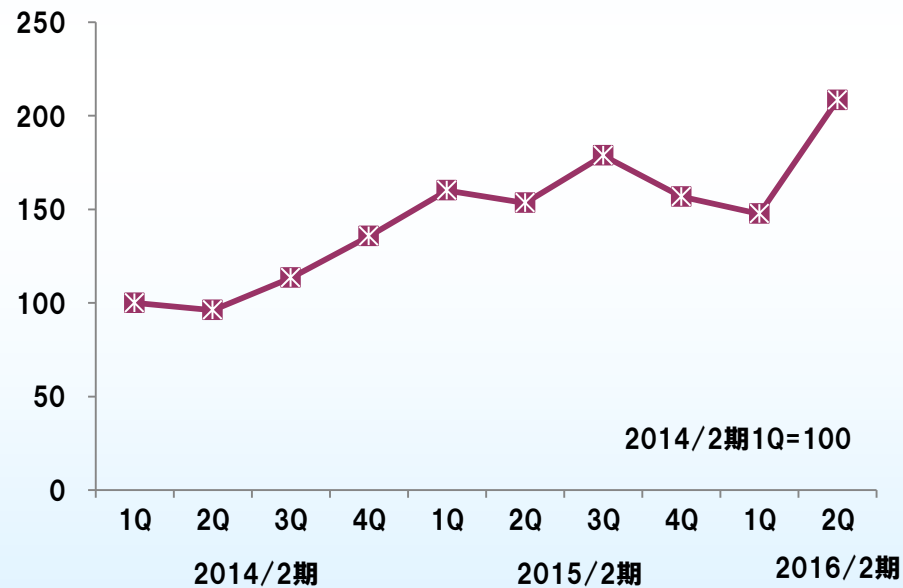
想定以上の政府のジェネリック医薬品普及目標  
60%→80%への引上げ

機械売上高

（百万円）

|     | 2015/2期<br>上期 | 2016/2期<br>上期 |
|-----|---------------|---------------|
| 国内  | 2,583         | 3,391         |
| 海外  | 1,458         | 1,600         |
| 受注高 | 6,198         | 6,733         |

ジェネリック薬メーカー向け  
医薬品添加剤売上高推移  
（上位10社合計）



## グループ資源の有効活用

|                | 開発  | 販売      |
|----------------|-----|---------|
| ハイコーター FZ      | F   | F、F-V   |
| グラニュレックス       | F   | F、F-V   |
| スフェレックス        | F   | F、F-V   |
| Comp 4(制御システム) | F-V | F、F-V   |
| フローコーター 12bar  | F-V | F、F-V   |
| ターボスクリーナー      | F-T | F・T、F-V |

F:フロイント産業 F-V:FREUND-VECTOR F-T:フロイント・ターボ

### ハイコーター FZ

・生産時間の30%短縮を実現。



### “爆発放散口のない”流動層造粒乾燥機 フローコーター 12bar

- ・万一の爆発時でも、容器内に爆発圧力を封じ込めることが出来る装置。
- ・これまでは労働安全衛生規則により爆発放散口の設置義務があったが、当社は厚生労働省から認められ、日本で初めて爆発放散口のない装置を大手製薬会社に納入。



### ターボスクリーナー

- ・粉体原料を効率良く、篩い分けする分級装置。



### グラニュレックス

- ・粉末・細粒の表面に精密なコーティングが可能でDDS製剤に最適。



# 新規開発製品の引き合い状況

## 新製品引合い状況



### 流動層造粒乾燥コーティング装置 「フローコーター 高速造粒モデル」



- 新たな造粒プロセスを採用。
- 攪拌混合性を最適化。
- スプレー工程時間を大幅短縮化。



### 連続造粒装置 「グラニューフォーマー」



- 日本初開発の連続式造粒装置。
- 「スパイラルドライヤー」が連続造粒を可能に。
- 医薬品製造時の品質や生産性向上に貢献。



### オールインタイプ コンテインメントラボ機



- 1つのアイソレータ内に攪拌造粒機、整粒機、流動層造粒、コーティング機、錠剤コーティング機、混合機を搭載。
- 各工程を同一アイソレータ内で処理することで、原料投入・排出・洗浄時の暴露リスクを解消。



### 粉砕機 「Vターボ」



- 空気を同伴しながら循環して粉砕するため、粉砕時の発熱を抑え、食品等の熱に敏感な原料の粉砕にも対応。

◎:受注あり、○:ユーザー評価中、△:引合いあり、×:まだ引き合い無し

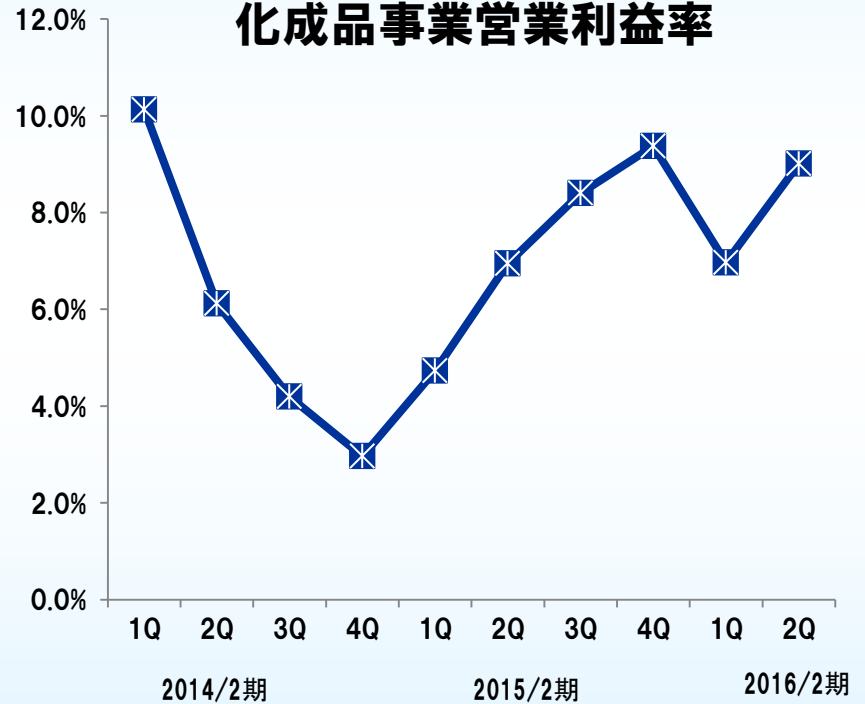
## 垂直立上げの新ライン

### アンチモールドマイルド稼働率推移



## 改善する営業利益率

### 化成品事業営業利益率



---

---

## **III. 2016年2月期の業績予想及び株主還元**

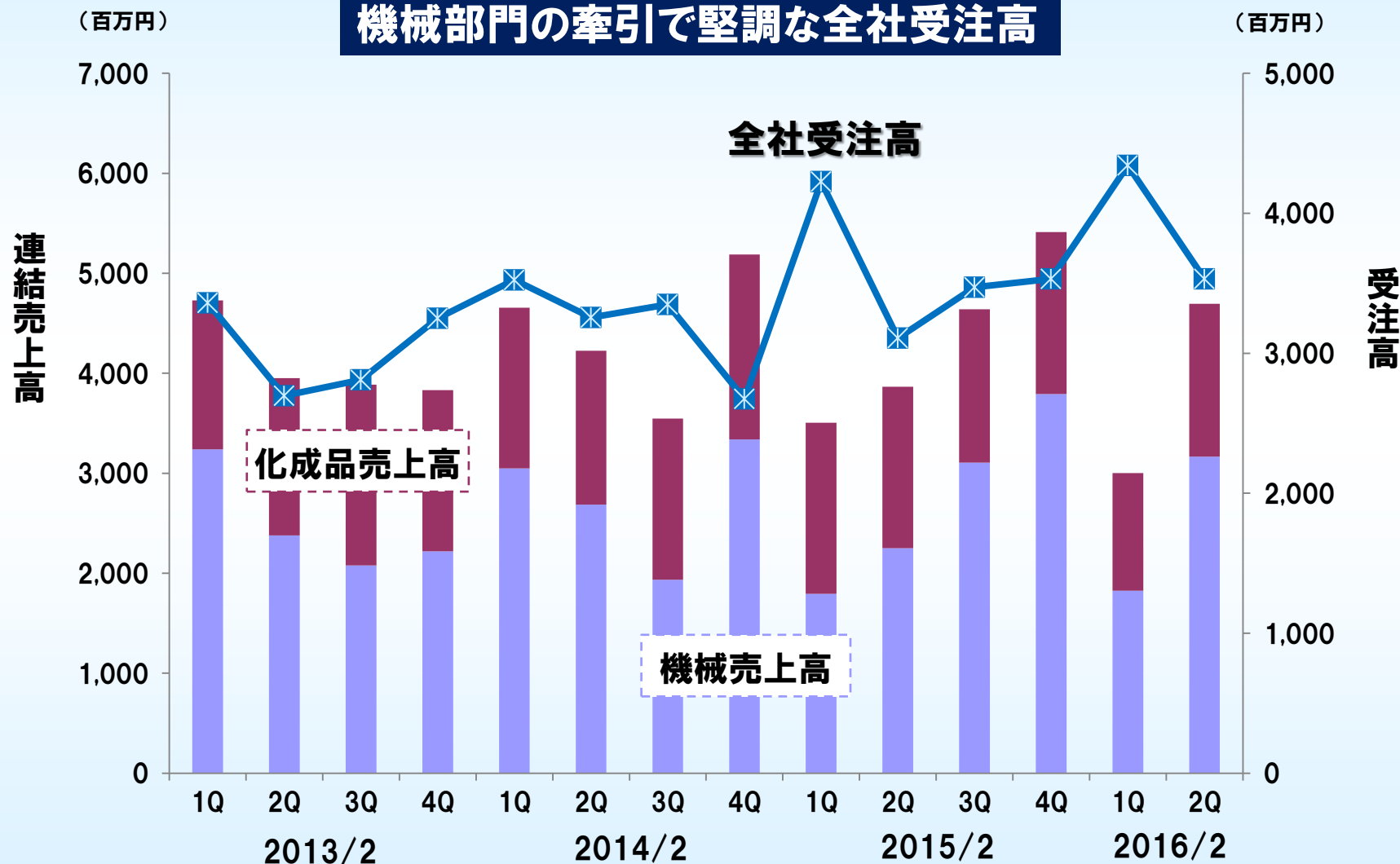
---

---



# 四半期毎の受注及び売上高推移

## 機械部門の牽引で堅調な全社受注高



# 2016年2月期予想

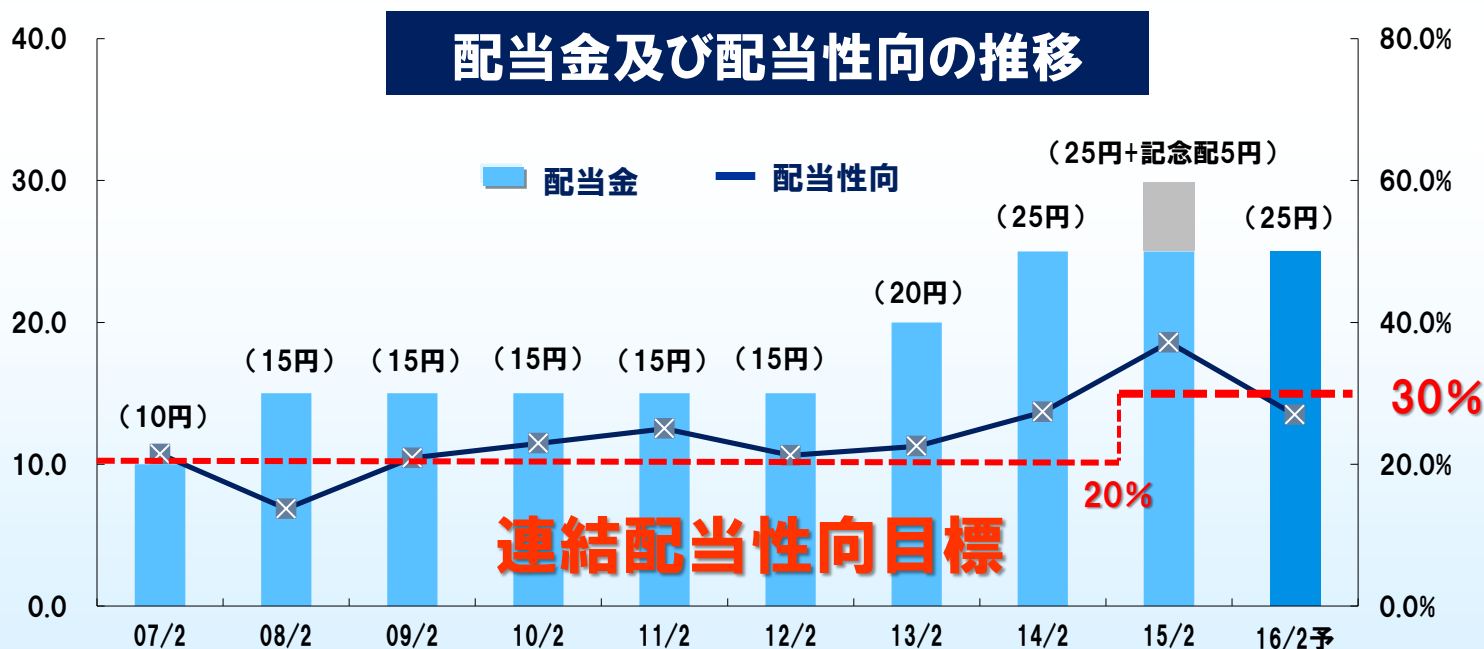
- 機械事業の伸長で化成品の落ち込みを吸収し、収益回復を見込む。
- 期初計画に変更なし。

(単位:百万円)

|       | 2015/2期 | 2016/2期(予想) | 前年比増減  |       |
|-------|---------|-------------|--------|-------|
|       | (百万円)   | (百万円)       | (百万円)  | %     |
| 売上高   | 17,424  | 18,500      | +1,075 | +6.2  |
| 営業利益  | 1,150   | 1,350       | +199   | +17.4 |
| 経常利益  | 1,249   | 1,370       | +120   | +9.6  |
| 純利益   | 695     | 800         | +104   | +14.9 |
| 一株純利益 | 80.72   | 92.78       | +12.06 |       |
| 設備投資  | 545     | 600         | +55    |       |
| 減価償却費 | 308     | 325         | +17    |       |
| 研究開発費 | 592     | 600         | +8     |       |

# 株主還元 ①配当方針

- 利益配当は、業績に応じた成果配分を行うことを基本としています。経営基盤の強化や将来の事業拡大を見据えた内部留保の充実が進んだことを踏まえ、前期から年間の連結配当性向目標を従来の20%から30%に引き上げました。
- 2016年2月期末の配当金は25円を予定しています。



# 株主還元 ②株主優待

- 前期に、株主優待制度を導入
- 今期は、**長期保有株主様**に株主優待制度を追加

中間期末株主様に  
「オリジナル・クオカード」を謹呈しています。



【2016年2月期の優待品】

## 【優待内容】

| 所有株式 | 贈呈内容          |
|------|---------------|
| 1年以上 | クオカード 1,000円分 |
| 3年以上 | クオカード 2,000円分 |

(毎年8月31日現在、1年以上の当社株主名簿に記載または記録された1単位(100株)以上を保有している株主様が対象)

# 株式情報（株式の分割）

## 株式分割の方法

平成28年2月29日(月)を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

## 株式分割により増加する株式数

|                    |               |
|--------------------|---------------|
| ・株式分割前の発行済株式総数     | ： 9,200,000株  |
| ・今回の株式分割により増加する株式数 | ： 9,200,000株  |
| ・株式分割後の発行済株式数      | ： 18,400,000株 |
| ・株式分割後の発行可能株式数     | ： 60,000,000株 |

## 株式分割の日程

- ・基準公告日：平成28年2月12日（金曜日）
- ・基準日：平成28年2月29日（月曜日）
- ・効力発生日：平成28年3月1日（火曜日）

# 四半期業績推移（ご参考）

（単位：百万円）

|           | 2014年2月期 |       |       |       | 2015年2月期 |       |       |       | 2016年2月期 |       |       |    |
|-----------|----------|-------|-------|-------|----------|-------|-------|-------|----------|-------|-------|----|
|           | 1Q       | 2Q    | 3Q    | 4Q    | 1Q       | 2Q    | 3Q    | 4Q    | 1Q       | 2Q    | 3Q    | 4Q |
| 機械部門受注高   | 3,026    | 2,491 | 2,696 | 1,853 | 3,648    | 2,549 | 3,016 | 3,192 | 3,833    | 2,900 | 2,938 |    |
| 機械部門受注残高  | 5,440    | 5,328 | 6,144 | 4,991 | 6,945    | 7,235 | 7,225 | 6,682 | 8,900    | 8,676 | 7,976 |    |
| 連結売上高     | 4,656    | 4,224 | 3,545 | 5,189 | 3,506    | 3,864 | 4,641 | 5,413 | 3,002    | 4,694 | 5,384 |    |
| 機械部門      | 3,048    | 2,684 | 1,933 | 3,337 | 1,794    | 2,249 | 3,106 | 3,792 | 1,826    | 3,166 | 3,671 |    |
| 化成品部門     | 1,608    | 1,540 | 1,611 | 1,851 | 1,711    | 1,617 | 1,534 | 1,620 | 1,176    | 1,528 | 1,713 |    |
| 連結セグメント利益 | 562      | 281   | 156   | 286   | △20      | 121   | 484   | 565   | △24      | 223   | 528   |    |
| 機械部門      | 496      | 262   | 166   | 316   | 47       | 78    | 487   | 496   | △9       | 161   | 425   |    |
| 化成品部門     | 162      | 94    | 67    | 54    | 80       | 113   | 129   | 151   | 81       | 137   | 185   |    |
| 全社、消去     | △97      | △74   | △78   | △85   | △149     | △68   | △132  | △83   | △97      | △75   | △82   |    |
| 為替(円/ドル)  | 92.4     | 95.7  | 96.8  | 97.7  | 102.8    | 102.4 | 102.9 | 105.8 | 119.2    | 120.3 | 121.0 |    |

（注）為替は、暦年ベースの四半期平均。

## 製品開発の歴史

|      | 機械   | 化成品  |
|------|--|--|
| 1964 | 自動フィルムコーティング装置   | フィルムコーティング液  |
| 1965 |  | HPC、HPS  |
| 1966 |  | パーフィラー-101、ラブリワックス-101   |
| 1967 |  | CMEC   |
| 1969 | 流動層造粒コーティング装置〈フローコーター〉                                       |  |
| 1970 | 乾式造粒装置〈ローラーコンパクター〉   |  |
| 1971 | 自動糖衣・フィルムコーティング装置〈ハイコーター〉                                    |  |
| 1972 |  | イチゴ用食品品質保持剤〈アンチモールド-101〉                                       |
| 1975 | 遠心流動型コーティング造粒装置〈CFグラニューレーター〉                                 | 医薬品添加剤〈ダイラクトーズ〉  |
| 1978 |  | 食品品質保持剤〈アンチモールド-102〉   |
| 1981 | 複合型流動層造粒コーティング装置〈スパイラフロー〉                                    | 医薬品添加剤〈ノンパレル-101〉  |
| 1982 |  | 医薬品添加剤〈ノンパレル-103〉  |
| 1983 | 〈水分活性測定器〉  |  |
| 1987 |  | 多機能型食品品質保持剤〈ネガモールド〉  |
| 1988 | 水系コーティング装置〈アクアコーター〉  | 栄養補助食品〈活性化イチヨウ葉エキス〉  |
| 1990 | 製剤工程自動制御システム〈ファーマトロニクス〉                                      |  |
| 1991 | シームレス ミニカプセル装置〈スフェレックス〉                                      | 医薬品添加剤〈ノンパレル-105〉  |
| 1994 | 粒子形状測定装置〈グラニュトロニクス〉  |  |
| 2000 | 遠心転動造粒コーティング装置〈グラニュレックス〉                                     |  |
| 2001 | ロータリー式流動層造粒乾燥装置〈テクトランサー〉                                     |  |
| 2002 |  | エタノール蒸散持続型食品品質保持剤〈アンチモールド・テンダー〉                                |
| 2003 |  | 食品用コーティング基剤〈水性シェラック液〉、食品添加剤〈パーフィラー-102〉                        |
| 2005 | ツインスクリー式乾燥造粒機〈ローラーコンパクター〉<br>アンチモールド自動検知器〈アンチモールド デテクター〉     |  |
| 2006 | 食品・健康食品用全自動コーティング装置〈ハイコーターFPC〉                               | 医薬品添加剤〈ノンパレル108〉、医薬品添加剤〈ポリシングワックス-105〉<br>食品添加剤〈ポリシングワックス-104〉 |
| 2008 | キットサンコーティング技術開発<br>自動錠剤コーティング装置〈ハイコーターFZ〉                    |  |
| 2009 | 流動層造粒コーティング装置〈フローコーター-Universal〉<br>粉粒体輸送用コンテナ洗浄装置〈コンテナ洗浄装置〉 |  |
| 2010 | 高速攪拌造粒装置〈グラニューマイスト〉<br>湿式/乾式造粒機〈ミルマイスト〉                      | 医薬品添加剤〈グラニュトール〉<br>食品添加剤〈フーズガード〉                               |
| 2012 |  | 食品品質保持剤〈ネガモールドナチュラル、ネガモールドライト〉                                 |
| 2013 |  | 食品添加剤〈マルチトールグラニュー〉、〈イソマルトグラニュー〉<br>直打用乳糖〈ダイラクトーズF(ファイン)〉       |
| 2014 | 錠剤印刷装置〈TABREX〉   |  |

# IRサイトからいつでもお問い合わせください

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。

## 当社のIRサイト(株主・投資家情報) <http://www.freund.co.jp>

The screenshot displays the Freund website's Investor Relations page. At the top, there is a navigation bar with the Freund logo, a search bar, and links for 'お問い合わせはこちら', 'サイトマップ', 'アクセス', and 'ENGLISH'. Below this is a main menu with categories: 'ホーム', '会社情報', '製品情報', '研究開発', '株主・投資家情報', and '採用情報'. The '株主・投資家情報' section is active, showing a sub-menu with 'IRニュース', '経営方針・体制', '株主・投資家の皆様へ', '財務・業績', '株式情報', and 'IRライブラリ'. The main content area features three featured items: '財務・業績' (Financial Performance), 'トップメッセージ' (Top Message), and '株主・投資家の皆様へ' (To Our Shareholders and Investors). Below these is an 'IRニュース' (IR News) section with a list of recent news items, including '第51回 定時株主総会のお知らせ' and '2015年2月期 ファクトブック'. On the right side, there is an 'アクセスランキング' (Access Ranking) section and a '株価情報' (Stock Price Information) section with an external link.

フロイント産業株式会社  
広報・IR室

TEL:03-5292-0256  
E-Mail: [ir@freund.co.jp](mailto:ir@freund.co.jp)